



今月のグレース Monthly Grace

“今月のグレース Monthly Grace” とは・・・

皮膚疾患、お手入れ方法、クリニックについてご案内していきます。

月1回を目安に発行していく予定です。院名の”グレース”は

女性をイメージする屋号に多く用いられているようで、採用しました。



ナローバンドUVB治療について 紫外線には、紫外線A(320-400ナノメートル)、紫外線B(290-320ナノメートル)、紫外線C(190-290ナノメートル)の3種類があります。ナローバンドUVB治療は紫外線Bの中でも311ナノメートル前後という波長を用いる治療です。尋常性乾癬、尋常性白斑、アトピー性皮膚炎、結節性痒疹、菌状肉肉症などの治療に使います。治療を始めることができるかどうか、まず皮膚の状態を診察させていただいてから治療開始いたします。保険適応になっています。

治療方法：週に1～2回受診していただきます。始めは弱い光から開始して、少しずつ増やしていきます。合う強さの光の量まで到達した場合、光を当てる回数(通院回数)を減らしていくことができます。治療効果出る期間：皮膚の状態、病気の状態によって様々です。

日常生活で気をつけること：治療後は強い日差しにあたらないように気をつけてください。

副作用：治療の光が強くと当たりすぎた場合、日焼けと同じようなヒリヒリ感や赤くなる場合があります。このよう場合は、次の受診時に光の量を調節していきます。

スタッフ自己紹介

赤坂江美子〈院長〉：大学で乾癬、膿疱症外来を担当、大学院で紫外線による酸化ストレスについて研究し医学博士号取得いたしました。地域医療に貢献できるよう努力して参ります。定期的に学会にも参加し最新の情報を勉強していきます。キッズコーナーの顔の絵は、私が幼稚園の頃の絵です。時々変えます。

古内真利江〈看護師〉：採血や軟膏処置、自宅での処置指導を行っています。また、趣味の手芸を院内のインテリアに取り入れています(キッズコーナーの壁紙、カーテン留め)。

春山 佳美〈受付〉：受付業務、電話応対。院内の植木、お花の手入れを担当しています。